

2024年度 活動報告



なにかわエコ会議

1. 各種会議の開催

○ 委員総会

2024年6月25日(火) 10時～12時

大阪市環境局第1・第2会議室(あべのルシアス 12階)

【報告】

- ・ 2024年度 役員及び委員の変更について

【審議事項】

- ・ 第1号議案 2023年度 活動報告
- ・ 第2号議案 2023年度 収支決算及び会計監査
- ・ 第3号議案 役員の選任
- ・ 第4号議案 2024年度 活動方針・事業計画(案)
- ・ 第5号議案 2024年度 収支予算(案)
 - ➡ 事務局原案どおり承認されました。

【報告事項】

- ・ なにわエコウェブ37号

○ 第1回 企画・運営委員会

開催日 2024年6月12日(火) 10:00~12:00

大阪市環境局第2会議室(あべのルシアス12階)

議 題 ・2024年度 委員総会について

(1) 委員総会の議案 (2) 委員総会の進行

報 告 ・「TEAM EXPO 2025」プログラム/共創パートナー登録

・エコウェーブ37号

○ 第2回 企画・運営委員会 (対面・書面開催)

開催日 2025年1月27日(月) 14:00~16:00

大阪市環境局第2会議室(あべのルシアス 12階)

議 題 ・2024年度の活動報告について

・2025年度活動方針・事業計画(案)について

・2025年度暫定予算(案)及び事務局委託について

○ 事務局会議 (毎月開催:オンライン開催)

○ 部会 (毎月又は適宜開催)

2. 全体活動

- 2024年度 活動方針
- 2024年度 事業計画(全体活動)
- 環境ふれあいひろば
in 咲洲こどもEXPO
- 第8回 なにわエコ会議賞

2024年度 活動方針

- 「なにわ会議」は、市民、環境NGO/NPO、学識経験者、事業者、大阪市が一体となって、地球温暖化防止活動をはじめ、さまざまな地球環境問題に取り組み、SDGsの達成に寄与していきます。
- 環境情報誌「なにわエコウェーブ」の充実や、積極的な情報発信・情報共有を通じて、会員団体・役員団体との連携を強化するとともに、環境活動団体との連携・交流を深め、なにわエコパートナーの拡大を図ります。
- 「環境にやさしいライフスタイルの推進」、「企業の環境配慮行動の推進（環境にやさしい企業活動の推進）」、「地域と連携した環境教育啓発活動の推進」、「生物多様性の発見と行動の推進」を活動の柱とします。
- 「環境ふれあいひろば」、「協働セミナー」など「なにわエコ会議」活動に当たっては4部会が協働して実施します。

2024年度事業計画(全体活動)

各種環境活動団体との連携、環境団体との交流・ネットワーク化

エコアクション21スクール、CO2削減・プラスチックごみ削減コンペ・表彰式・セミナー、エコライフセミナー出前講座、ECO縁日、鶴見区民まつり、環境ふれあいひろば in 咲洲こども EXPO、愛光フェスタ、南港野鳥園セミナー、圃ガールスカウト生き生き F

若い世代の参加の促進

淀川自然探検隊2024、図書館における水生生物標本展示・講演会、わくわく夏休みお助け隊、水生生物観察(川遊び)、あべのキッズサマープロジェクト、「食べ残しNOゲーム」出前講座、圃ネットワーク型市民セミナーなど

環境情報誌の発行

○「なにわエコウェブ」 37号(Team EXPO 共創チャレンジ①)・38号(" ②)を各8千部発行

ICTの活用による情報発信

○ ユーザー数:2,112 (+17.8%) ○ 新規ユーザー数:2,117 (+19.7%) ○ ツイッター発信:約190回 ➡ 97回
○ イベント数:3.1万回 (+82.5%) ○ 表示回数:2万(+250.1%)(2023/4/1~2024.3.31)

啓発ツールの活用

○ 2012年度から大阪市小中学校に導入された副読本「おおさか環境科」の教材編集委員会に参加・協力
○ 「食べ残しNOゲーム(カードゲーム)」:小学校(理科特別授業)出前講座の実施など ○ エコすごろく ○ 水生生物標本
○ 啓発冊子の活用:「省エネ事例集」(企業向け)・「楽しくかしこくエコライフ」(家庭向け) ○ クリアファイル、LINEスタンプ

協働

○ なにわエコ会議賞:‘24年度11名、(‘23年度14名、‘22年度19名2団体、‘21年度13名、‘20年度16名1団体、
‘19年度25名、’18年度29名、‘17年度1団体)
○ 環境団体等と協働した取組み件数:2022年度 62件 ➡ 2023年度 69件 ➡ 2024年度 53件
○ 協働で取り組む延べ団体数:2022年度 135件 ➡ 2023年度 132件 ➡ 2024年度 93件

○ 環境ふれあいひろば in 咲洲こどもEXPO (10/26) (ATC O'z棟2階 フォレストパーク)

「たのしくあそんで環境をまなぼう！」

* 大阪湾広域臨海環境整備センター助成事業

(参加者 延べ 987名)

(主催) なにわエコ会議 (エコライフ部会、環境教育・啓発部会、環境に配慮した企業部会、生物多様性部会の協働事業)

(共催) 大阪市環境局

(協力) 咲洲こどもEXPO実行委員会、(株)コクミン、大阪ガスネットワーク(株)

(内容) ○ 「2024年度 なにわエコ会議賞」表彰式 (ITM棟11階おおさかATCグリーンエコプラザ)

○ 出展ブース

① お野菜クイズ (エコライフ部会)

② エコすごろく(環境教育・啓発部会)

③ 楽しいふろしき塾 (環境教育・啓発部会)

④ 手回し発電機で電車を走らせよう！ (環境に配慮した企業部会)

⑤ 木の実や枝で自然工作 (シニア自然大学校)

⑥ 科学者になろう！ ベントナイト実験！！ (大阪環境カウンセラー協会)

○ 同日 咲洲こどもEXPO 出展 (ITM棟2階ロゴス前)

⑦ めざせ！ プラごみ博士！！ (ガールスカウト大阪府連盟)





入口



入口



会場・受付



お野菜クイズ



エコすごろく



楽しいふろしき塾



手回し発電機で電車を走らせよう！



木の实や枝で自然工作



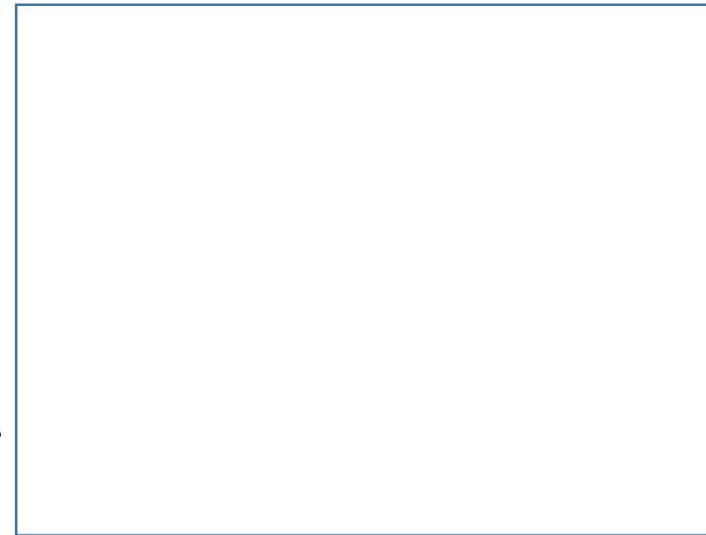
木の实や枝で自然工作



科学者になろうイベントナイト実験



アンケート

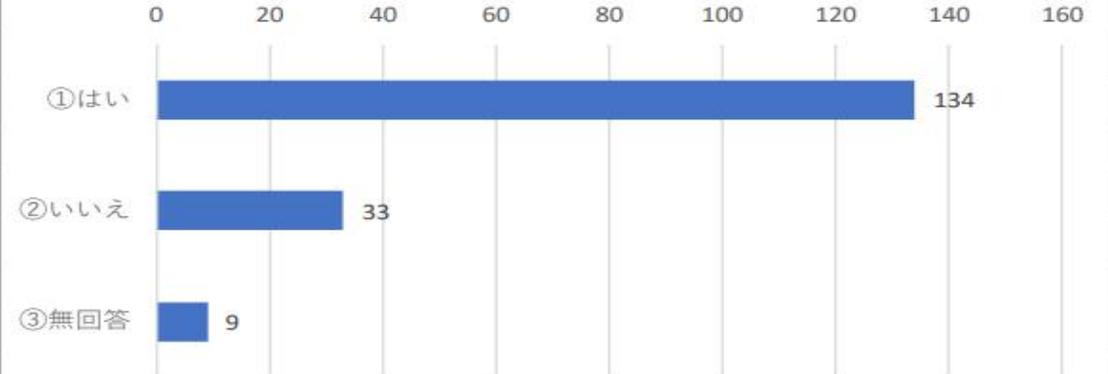


アンケート調査結果（回答者 176名）

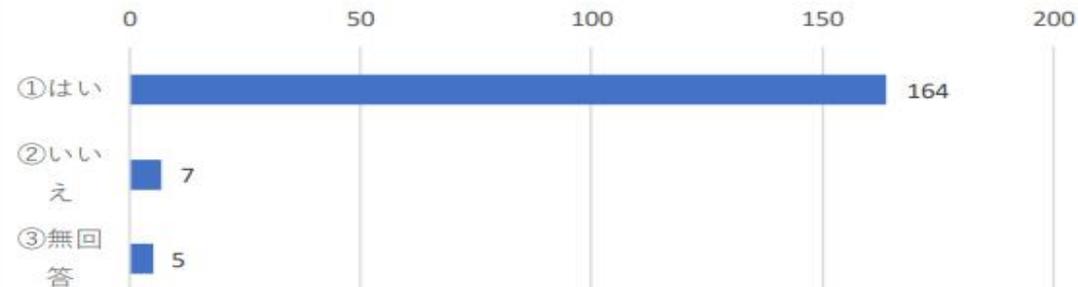
3. 参加したプログラム



5. SDGs（持続可能な開発目標）という言葉を知っていますか？



6. プラスチックごみが海を汚したり、生き物に影響を与えていることを知っていますか？

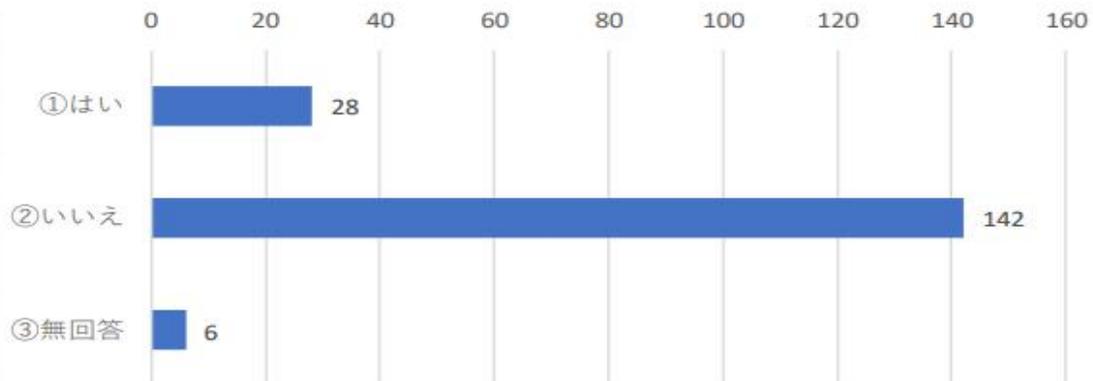


7. 日頃の生活における環境保全行動はどれですか？

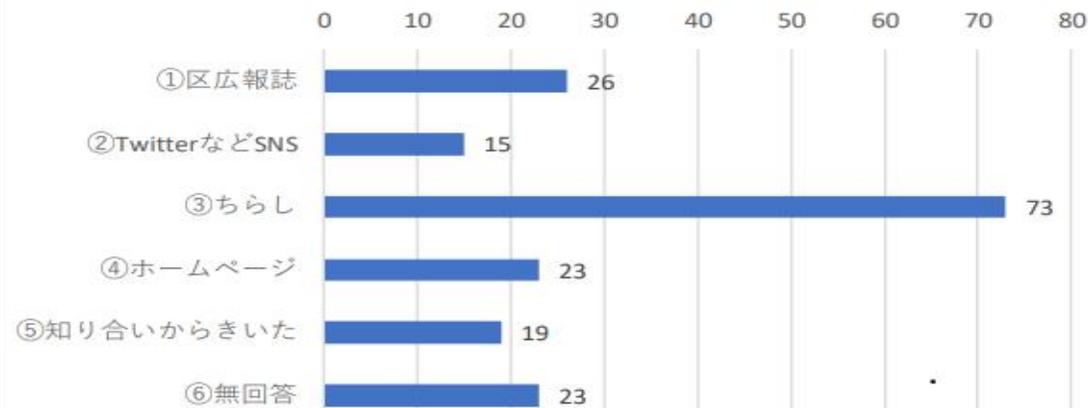


アンケート調査結果（回答者 176 名）

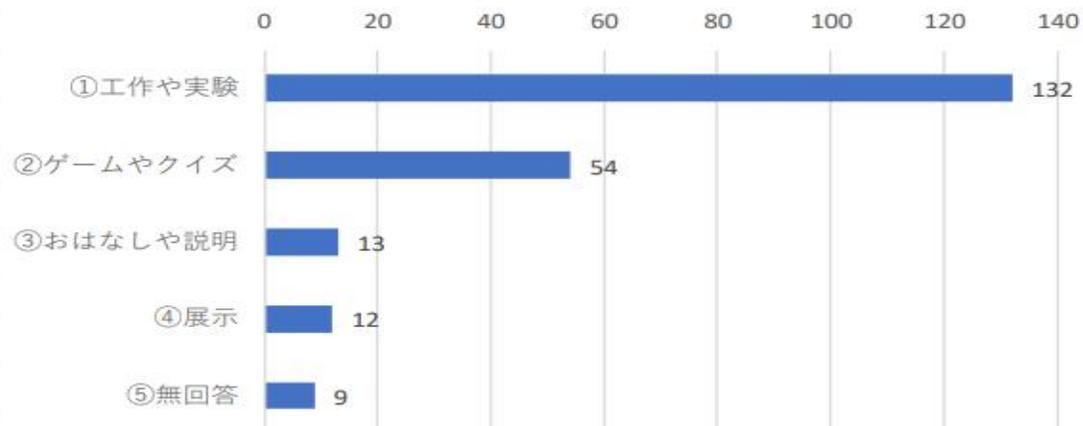
8. このイベントを主催している「なにわエコ会議」を知っていますか？



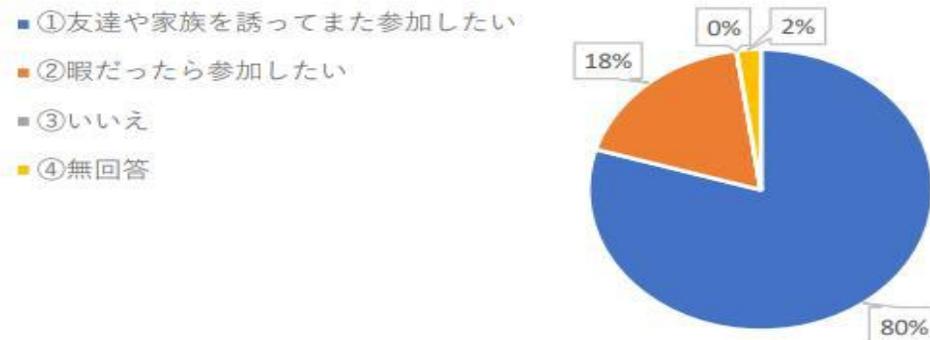
9. このイベントを何で知りましたか？



10. 今日のイベントで、どのブースが楽しかったですか



11. このようなイベントにまた参加したいですか



○ TEAM EXPO 2025 テーマセッション (4/12) 「ごみを減らして、生き物と地球を守ろう！」



(主催) 2025年 大阪・関西万博 おおさかATCグリーンエコプラザ
(協働) なにわエコ会議 (一社)ガールスカウト大阪府連盟

—大阪・関西万博 1 年前共創イベント—
[自然・環境をテーマとしたメンバーで、共創のキッカケをつくること]
「わたしの環境アクションチャレンジ宣言」
(ガールスカウト大阪府連盟)



**(参考) 2023年度 TEAM EXPO 2025 共創チャレンジ
環境アクションにチャレンジする連続講座
「ごみを減らして、生きものと地球を守ろう！」**



**(主催) なにわエコ会議
公益財団法人 地球環境センター
一般社団法人 ガールスカウト大阪府連盟
(協力) 大阪市PTA協議会**

**チャレンジ期間
取組みを継続・記録・まとめ
(8~11月 12~2月)**

**第1回 キックオフセミナー
(8/17 地球環境センター)**

- (1) お話
「海にプラスチックごみは
行かせないよ!!」
講師:NPO 大阪海さくら
- (2) 各団体活動紹介
- (3) ワークショップ
「わたしの環境
アクションチャレンジ」

**第2回 動物園セミナー
(11/26 天王寺動物園)**

- (1) ミニ講義
 - ①「地球大冒険:ゴミを退治
動物たちを守ろう」
 - ② 海の生き物とごみの関係
 - ③「そのごみ動物の目の前に
来ると……」
- (2) ワークショップ
 - ・ごみゼロゲーム
 - ・アップサイクルクラフト

**第3回 南港野鳥園セミナー
(12/3 南港野鳥園)**

- (1) 海浜でのごみ拾い体験
 - (2) ごみの分析
 - (3) プラスチックごみセミナー
 - (4) 野鳥観察
- 講師:NPO 南港ウェットランド
グループ

**第4回 成果発表会
(2/24 なにわエコスクエア)**

- (1) 使い捨てプラスチック
クイズ
- (2) 環境アクション
チャレンジ報告会
 - ・環境アクションの説明
 - ・全体を通しての講評
- (3) 記念撮影
* 自分の環境アクション
チャレンジ宣言を持って

○ ㊦ 令和6年度ネットワーク型市民セミナー (3/20 参加者 親子 12名)
(難波市民学習センター)

(主催) 大阪市環境局 なにわエコ会議 難波市民学習センター

(内容) ・ごみ減量・3R推進を目的に、親子でごみを減らす取り組みや食品ロスについて学び、地球の未来、資源の大切さをご家庭で考えていただくきっかけとする。

・カードゲームを通じて、食品ロス削減を学ぶ。

(食べ残しNOゲーム、食品ロスについての講義、アンケート調査)

* 教育委員会事務局のネットワーク型市民セミナー事業を活用



2024年度



なにわエコ会議



第8回 なにわエコ会議賞

— 環境活動の実践に積極的に取り組んでおられる方などを表彰する制度 —

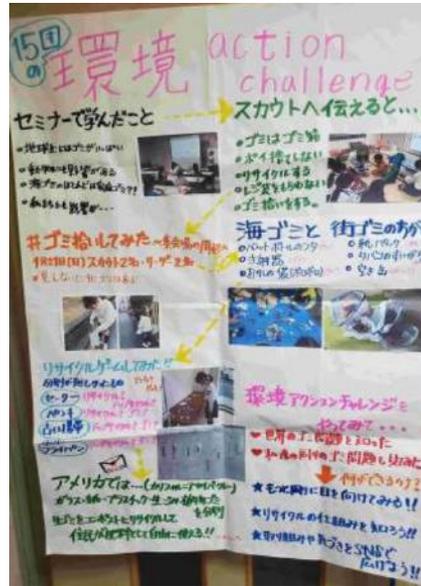
2024年度は11名の受賞者

「環境ふれあいひろば in 咲洲こども EXPO」において表彰式(10/26)を行いました。



環境アクションチャレンジへの参加を通して、海洋ごみ問題をはじめとするごみ問題を学び、積極的に取り組みを行った。講習会で学んだ内容を、スライドにまとめ、自団の子どもたちや保護者に説明したり、利用している集会所周りのごみ拾いを企画、実施した。

合田 奈央 (1名)
(ガールスカウト大阪府連盟推薦)



なにわエコ会議企画の「エコアクション21スクール」において、参加者の記録、ブレイクアウトルームの設定・誘導、ファシリテーターなど円滑な進行に努めてきた。また、市民活動にも積極的で、コミュニケーション能力を生かした活動をされた。

岡山 佐千子 藤原 章彦 (2名)
(NPO法人 大阪環境カウンセラー協会推薦)



休耕田を活用した稲作ボランティアに参加され、次世代の育成を目的とする活動に次世代を切り開いていく子供たちを支える活動をされています。また、環境保全活動に少しでも興味を示されている方を、種々の取り組みに誘導する手腕に優れ、活動の活性化に努めておられます。

古澤 啓一 (1名)
(NPO法人 大阪環境カウンセラー協会推薦)



2024年度

かねてより大阪市ボランティア活動を行い、市民への環境学習・啓発活動に貢献している。また、自然体験観察園での講座補助を中心に熱心に活動を行い、生物多様性の保全及び啓発に大いに貢献している。今後も市民への普及啓発活動の推進に大いに期待できます。

井上 壽子 西田 敏子 中村 有希 (3名)
(大阪市環境局推薦)



なにわエコ会議

なにわエコ会議主催の「淀川自然探検隊2024」の取り組みで、児童の安全確保と学びのサポートのため、ボランティア参加をした。いずれも、優しいお姉ちゃん・お兄ちゃんとして、児童から親しまれ、我々の活動を盛り上げてくれました。自主的に積極的な姿勢で取組み、学生自身も多くの学びを得たことと思います。

石原 青空 河口 鈴佳 足立 克仁 村崎 泰知 (4名)
(環境教育啓発部会・生物多様性部会推薦)



「2024年度 なにわエコ会議賞」表彰式（10/26）（ATCO'z棟2階 フォレストパーク）



花嶋会長ごあいさつ



3. 部会活動

- エコライフ部会
- 環境教育・啓発部会
- 環境に配慮した企業部会
- 生物多様性部会
- 事務局関係



○ エコライフセミナー 出前講座 (9/12、10/7) (参加者 102名)

(主催) 西区女性会 大正区女性会
(西区役所 交流スペース、 藤井組大正区民ホール)

(内容) ● 西区:SDGsってなに? ~身近な地球環境問題を考える
☞ ・SDGs全般について、また、身近な課題としての海洋プラスチックごみの現状やわたしたちにできることについてのお話
・参加者の皆様が熱心に聴講されてました。

● 大正区:「老いに品格を加える」
☞ ・女性会の年間テーマ「日々の生活に笑いを忘れず健康に沿って、いかに健康で年を重ねていけるかなどについての学習会。
・参加者は皆さん、熱心に聴いていただいた。



○ 第2回 ガールスカウトいきいきフェスタ
ラジねえ。の本気のラジオ体操教室

(参加者 約400名)



(3/16(日) 12:00~13:30 花博記念公園 鶴見緑地 ハナミズキホール)

(主催) 一般社団法人 ガールスカウト 大阪府連盟

(共催) なにわエコ会議

(内容) ラジねえ。こと上羽悠雅による

- ① 開会式での「本気のラジオ体操」
- ② 特設ブースでの「本気のラジオ体操」教室

👉 開会式でのラジオ体操も、特設ブースでの「本気のラジオ体操」も
たくさんの参加があり、とても盛り上がりました。万博のキャラクター
ミヤクミヤクと、ATCのキャラクターサキドリも来てくれました。



2024年度



なにわエコ会議



○ ETAM EXPO 2025 共創チャレンジ [南港野鳥園セミナー]

【なにわエコ会議・ガールスカウト大阪府連盟共同企画】

「ごみを減らして、生き物と地球を守ろう！」 (12/1 大阪南港野鳥園) (参加者 28名)

(主催) なにわエコ会議
(協力) (一社)ガールスカウト大阪府連盟
(NPO)南港ウェットランドグループ

- ① 海浜でのごみ拾い体験
- ② ごみの分析とプラスチックごみについてのおはなし
講師:和田太一氏 (南港ウェットランドグループ)
- ③ 野鳥観察
講師:南港ウェットランドグループのみなさん



なにわエコ会議・ガールスカウト大阪府連盟協働企画
TEAM EXPO 2025 共創チャレンジ

ごみを減らして、
生きものと地球を守ろう！



日時: 2024年12月1日(日)10時~12時

場所: 大阪南港野鳥園

集合: 9時50分に野鳥園展望塔前 (雨天の場合は展望塔内)

参加費: 無料 募集: 一般参加20名程度



野鳥園アクセス



↑ お申込み
<https://ws.formzu.net/dist/S635589687/>

南港野鳥園付近には打ち寄せられたプラスチックごみがいっぱい。海を渡ってやってきたごみ、マイクロプラスチックになってしまったもの、マスク、コンビニの袋... これらのごみが、野鳥をはじめとする生き物たちにどのような影響を及ぼしているのか、また、私たちの暮らしの中でなにができるのかなど、いろいろなことを考えてみましょう。

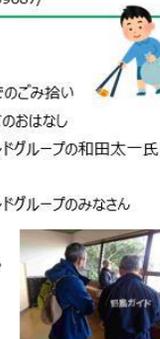
内容

- 1. 海浜でのごみ拾い体験
普段立ち入ることができない海浜でのごみ拾い
- 2. ごみの分析とプラスチックごみについてのおはなし
講師: NPO 法人南港ウェットランドグループの和田太一氏
- 4. 野鳥観察
講師: NPO 法人南港ウェットランドグループのみなさん

※天候等により変更になる場合があります。

服装・持ち物

動きやすく汚れてもよい服装・運動靴、
防寒の備え、軍手、水分補給の飲み物
終了後、セミナー会場で昼食をとることも可能です。



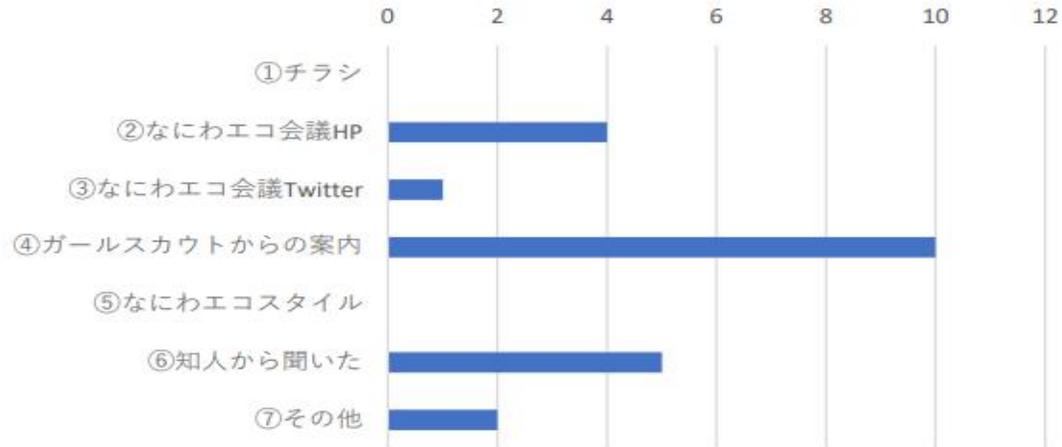
主催 なにわエコ会議
協力 一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟
NPO法人南港ウェットランドグループ



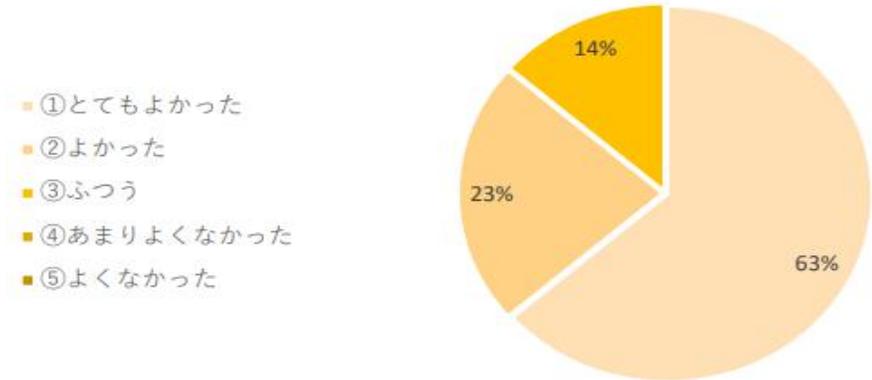
問合せ
なにわエコ会議事務局
TEL 06-6614-2219 FAX 06-6614-1801
MAIL info@naniwaekokaigi.org

アンケート調査のまとめ（回答者 22名）

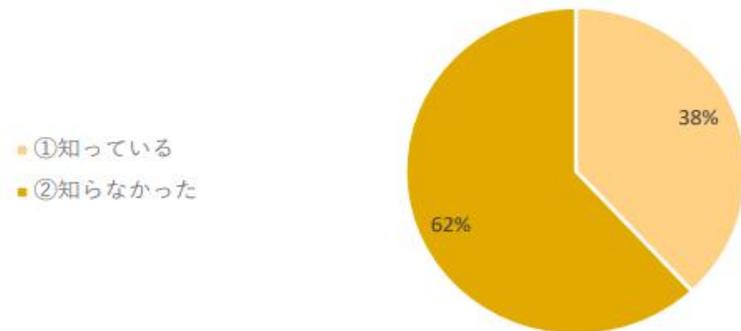
1. この催し（イベント）を何で知りましたか？



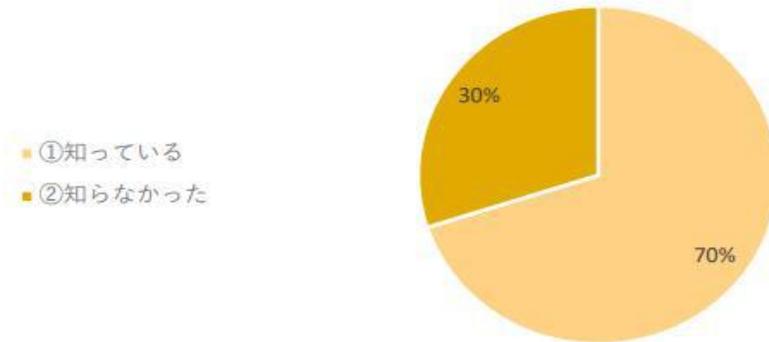
2. 今日の感想をお聞かせください



3. この催し（イベント）を主催しているなにわエコ会議
をご存じですか？



4. この催し（イベント）を共催しているガールスカウト大阪
府連盟をご存じですか？



自由意見

- 旅行に行った時、一見するとき綺麗な海だったけど、近づいてよく見ると、小さなごみがたくさん落ちていることにショックを受けました。それから、子どもと海ごみ拾いに参加するようになったのですが、モチベーションが上がるような話をたくさん聞いて良かったです。
- 今まで、海の中の魚ばかり注目していましたが、野鳥たちにも影響があることが、よく分かりました。日本のごみが世界中に広がる前に、出来ることをやっていきたいと思いました。
- こんなごみがあるんだなと思いました。ごみをできるだけ減らしたい。鳥や魚がかわいそう。
- 日々の活動への気づきが得られました。人間がどれだけプラスチックを作り出し、自然に悪影響を与えてしまっているのか、深く考えさせられた。

- 体験参加させていただき、より理解が深まりました。
- 海岸に沢山のごみがある情報は知っていたが、こんなにたくさんあるとは、主な分かった。良い経験ができた。
- 拾っても拾っても減るようすのないごみに考えさせられた。
- 実際にごみ拾いを体験して。自身の行動について考える、良い機会になりました。
- 聞くのと見るのとは大違いで、漂着ごみは想像以上でした。
- 私たちの生活に欠かせなくなったプラスチックの一生を考えなくては。



○ わくわく夏休みお助け隊 (8/5 大阪産業創造館) (参加者 43名)
(旧 夏休み自由研究 おおさか環境科)

(主催) おおさか環境ネットワーク
(協力) 大阪市環境局 (出展) なにわエコ会議など9団体
(主旨) 環境問題について、楽しく学びながら、
夏休みの自由研究を完成させちゃおう！

- (内容) ① 手作りランプシェード
電気の仕組みを知り、省エネについて考えよう
② 水溶液の実験と酸性雨
水溶液の性質を調べ、酸性雨の仕組みを知ろう



「水溶液の実験」に参加した児童が、夏休み中に再度家庭で、内容を膨らませ実験し、結果をまとめて学校に提出。学校の夏休みの宿題を対象とした「賞」を受賞しました。

(他の出展項目)

- ・夏の王様カブトムシの標本をつくろう大作戦！
- ・牛乳パックでソーラカーをつくろう！
- ・世界に一つのロボット貯金箱作り
- ・温暖化やプラごみ、省エネについて調べてみよう
- ・地球温暖化から地球を救え！
- ・OGAkKOArT&SDGs木イズラリー
- ・ARタブレットで気候変動や生物多様性を体験してみよう

先着
各席200名
要予約申込

わくわく 夏休み お助け隊

愛だ！ 休みだ！ 自由研究だ！

環境問題について楽しく学びながら
夏休みの自由研究を完成させちゃおう！



環境問題



自由研究



自由研究



自由研究



自由研究



自由研究

日時 2024年8月5日(月)

第1部 11:00-13:15

第2部 13:45-16:00

場所 大阪産業創造館
6階 会議室

住所：大阪市中央区津町 1-4-5
最寄り駅：Osaka Metro 津町駅 徒歩5分

アクセスMAP





【主催】 おおさか環境ネットワーク 【協力】 大阪市環境局

開催 - 申込は要予約で先着200名

**夏休み自由研究
簡単お助け隊**

夏休み自由研究
簡単お助け隊

午前：1階自由研究コーナー
午後：2階自由研究コーナー

10:00-12:00
13:45-16:00

**夏休み自由研究
簡単お助け隊**

夏休み自由研究
簡単お助け隊

午前：1階自由研究コーナー
午後：2階自由研究コーナー

10:00-12:00
13:45-16:00

**夏休み自由研究
簡単お助け隊**

夏休み自由研究
簡単お助け隊

午前：1階自由研究コーナー
午後：2階自由研究コーナー

10:00-12:00
13:45-16:00

**世界に一つの
ロボット貯金箱作り**

世界に一つの
ロボット貯金箱作り

10:00-12:00
13:45-16:00

**夏休み自由研究
簡単お助け隊**

夏休み自由研究
簡単お助け隊

午前：1階自由研究コーナー
午後：2階自由研究コーナー

10:00-12:00
13:45-16:00

**夏休み自由研究
簡単お助け隊**

夏休み自由研究
簡単お助け隊

午前：1階自由研究コーナー
午後：2階自由研究コーナー

10:00-12:00
13:45-16:00

**OGAKO Art &
SDGs ノイズラリー**

OGAKO Art &
SDGs ノイズラリー

10:00-12:00
13:45-16:00

**夏休み自由研究
簡単お助け隊**

夏休み自由研究
簡単お助け隊

午前：1階自由研究コーナー
午後：2階自由研究コーナー

10:00-12:00
13:45-16:00

お問い合わせ

TEL: 04-6414-1731

【会場】 おおさか環境ネットワーク

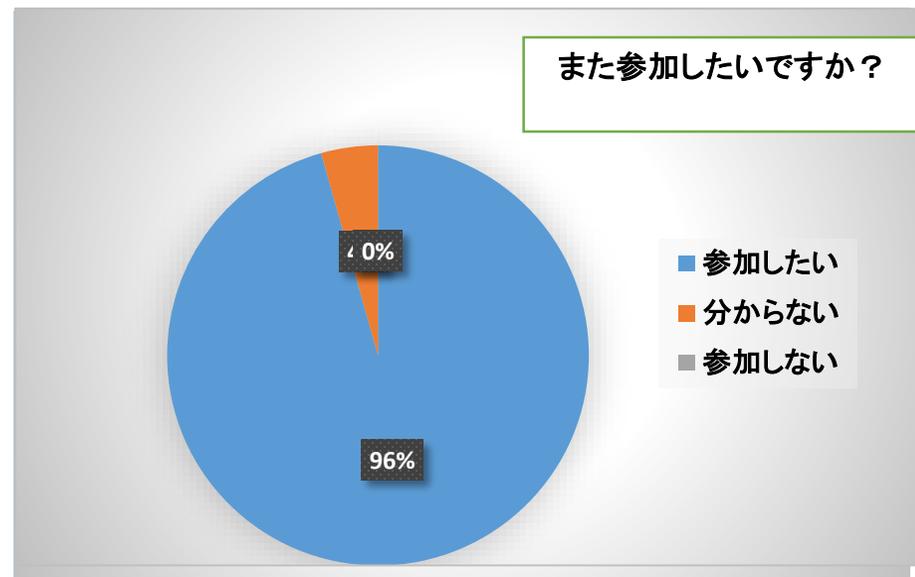
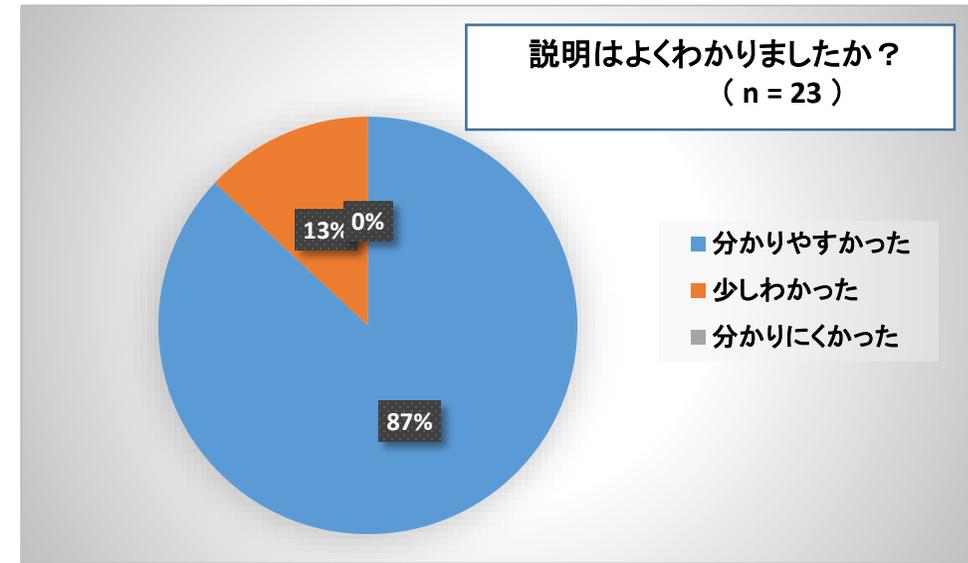
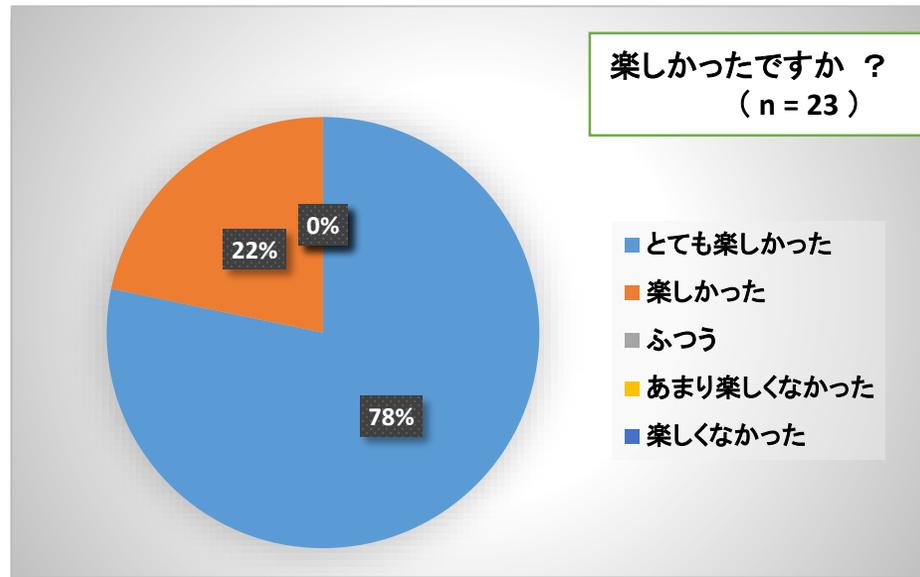
【協力】 大阪市環境局

お申込み 8/10



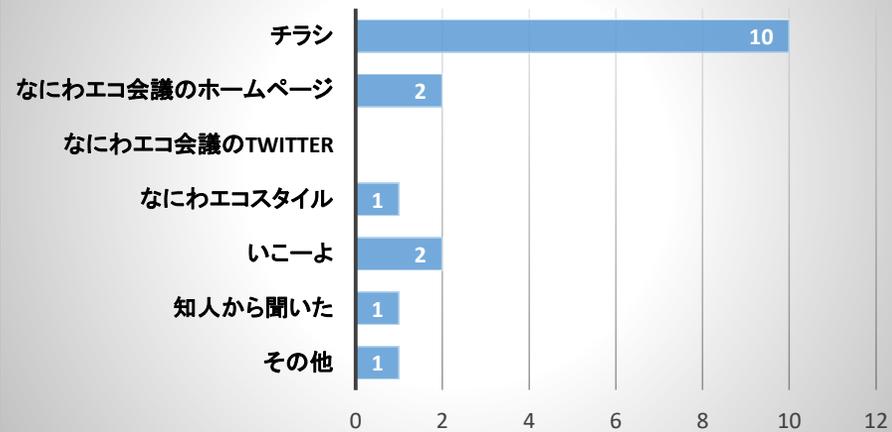
【URL】 <https://www.naniwa-ecostyle.net/>

アンケート調査結果（児童）

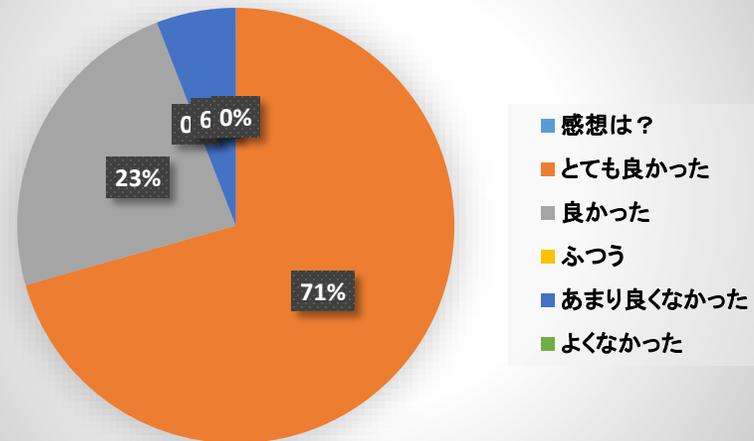


アンケート調査結果（保護者）

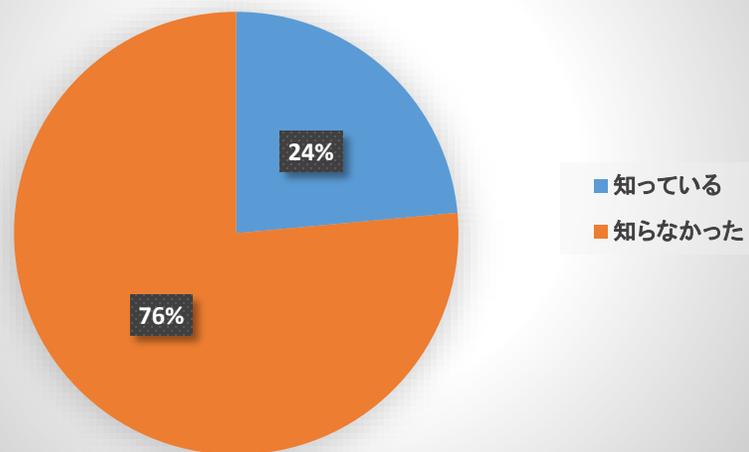
何で知りましたか？（n = 17）



感想は？（n = 17）



なにわエコ会議をご存知ですか？（n = 13）



自由意見

児童

- ランプが作れた。手作りできた。
- 風船に紙をベタベタ貼れた。
- はじめてに体験でよかった。
- 分かりやすい絵があった(パワポ)。
- クエン酸と重曹を合わせてブクブクするのが楽しかった。
- 色が変わったのが楽しかった。
- 色々な色が見られて良かった。
- いろんな材料を混ぜて楽しかった。
- 優しく教えてくれた。
- 楽しい例えや言い方だった。

保護者

- 子供たちは楽しそうだった。
- 夏休みの宿題としても提出できるクオリティの工作が出来て、親子とも満足しました。
- 家でも使える。
- 工作と勉強の両方が出来た。
- 分かりやすかった。
- 講座内容は良かったが、受付が複数あり、混乱する。
- 家ではできない実験が、準備・片せずに体験できた。
- 2回目の参加です。勉強になりました。
- 子どもが楽しそうにしていました。
- 身近なものを使って、実験ができた。
- 定員を増やしてほしい。

○ 「食べ残しNOゲーム」出前講座（9～12月）（参加者 238名）

（なにわエコ会議・大阪環境カウンセラー協会・大阪市立小学校3校との協働）

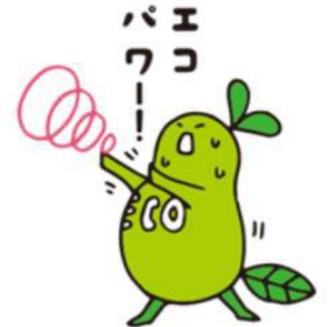
■ 2024年度「理科特別授業」として実施

- ・「食べ残しNOゲーム」(カードゲーム)を通じ、食品ロスについて楽しく学び、加えて、途上国の食糧危機やSDGsについても学びます。
- ・身近な生活の中での食品ロスに気づき、地球環境を守り、世界から食糧難を無くすため、自分は何ができるのかを友達と一緒に考えます。

■ 参加校と実施回数(8回)、受講児童数(238名)

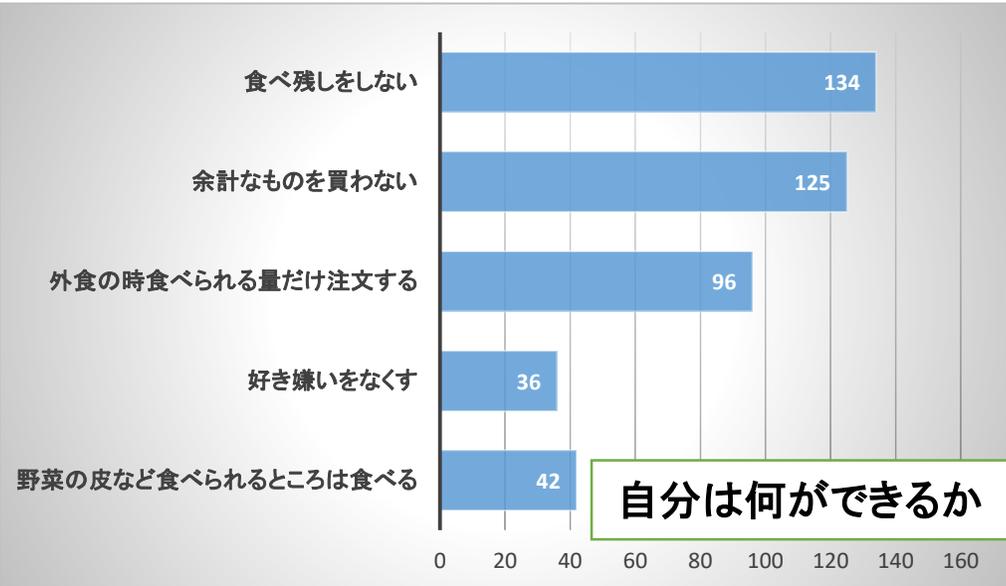
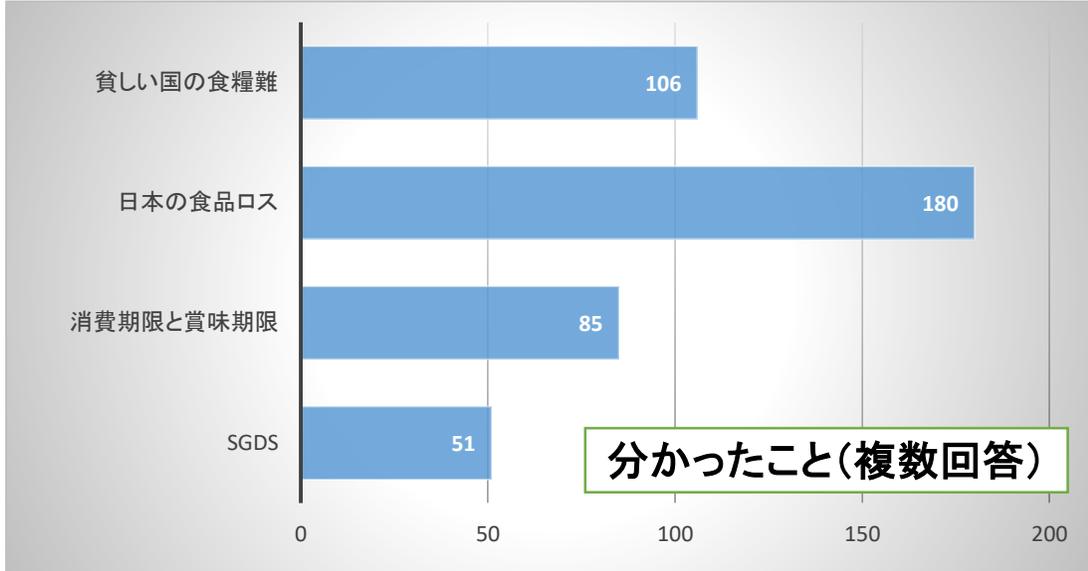
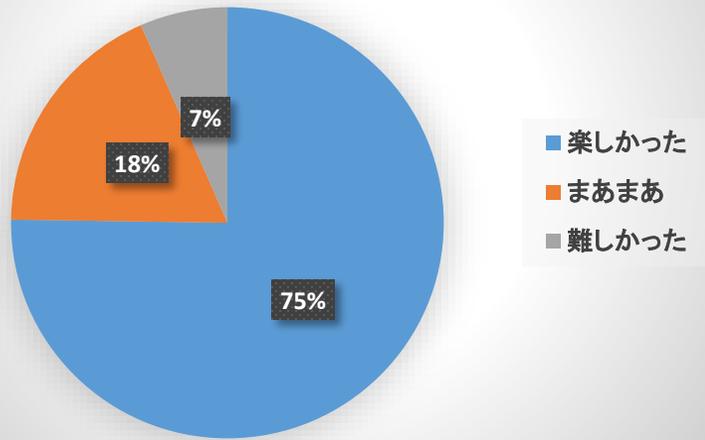
小学校名	回数	児童数
北恩加島小学校	2	57
弁天小学校	3	82
墨江小学校	3	99
合計	8	238

- ① あいさつ スタッフの紹介
- ② ゲームの説明・練習・本番
- ③ 講義：食品ロス：谷美也子氏
- ④ グループディスカッション
（食品ロスを減らすために、
私たちは何ができるのか）
- ⑤ グループで出た意見の交流



アンケート調査結果 (n = 214)

感想



自由意見

分かったこと

- 思ったより食品ロスが多かった。
- 日本の食品ロスの分を寄付したいとめっちゃ思った。
- 途上国への支援より、日本の食品ロスの方が多。
- 食品ロスの量は減ってきているが、まだ多い。
- アフリカ大陸では、10人一人が食べ物に困っていることに、びっくりした。
- カードゲームが楽しかった。
- 私たちはお腹一杯食べられて、幸せ。

自分は何ができるか

- ついつい不必要なものまで買ってしまいうから気を付ける。
- 賞味期限で捨てるのをやめる。
- 長持ちするのを買う。
- 日本の食品ロスについて、もっと調べる。
- 皮の正しいむき方を覚える。皮を使った新しい料理を考える。
- 安いからと言って、余計なものを買わない。
- 平等に食料を分けられたらいいな。

○ 区等他団体主催のイベントに参加・協力(出展)

○ あべのキッズサマープロジェクト (8/6 阿倍野区役所) (参加者 38名)

(主催) 阿倍野区役所

(内容) 「手回し発電で電車を走らせよう」 + 「電気の話」



- ・小さい子供たちの参加が多く、発電や電車を走らせることを、とても、楽しんでいた。
- ・力尽きて止まりかけた電車で、「がんばれ・がんばれ」と声をかけている姿が微笑ましくスタッフも元気を分けてもらった。
- ・保護者から「前にも来たんですよ」と声をかけていただき、「ではまた来年も」と約束した。楽しみにして頂いているのがよく分かった。

○ 鶴見区民まつり (10/6 鶴見緑地公園 ハナミズキホール) (生物多様性部会との協働)
(参加者 517名)

(主催) 鶴見区民まつり実行委員会 鶴見区役所
(内容) 「エコすごろく」 「川だいすき(水生生物標本展示)」

- ・今年も多くの参加者を得て、無事に出展できました。
- ・エコすごろくも新しくなり、参加者に好評でした。
- ・生物多様性の展示では、なにわエコ会議に興味を示してくださった方が、複数あったようです。入会につながるいいですが。



○ エコ縁日 (11/9 なにわエコスエア) (生物多様性部会との協働) (参加者 108名)

(主催) 大阪市環境局 (企画運営) 特定非営利活動法人 イー・ビー・イング
(内容) 「エコすごろく」

- ・スタンプラリーやノベルティグッズのおかげで、沢山の方が来られました。講話を楽しんで下さるご家族が多く、回転が悪かったが、「もう一回やりたいと、喜んでいる子どもさんもいました。」





あべのキッズサマープロジェクト

2024年度



鶴見区民まつり

なにわエコ会議



エコ縁日

○ 愛光フェスティバル (11/23 愛光会館) (参加者 154名)

(主催) 大阪市ひとり親家庭福祉連合会

(内容) 「エコすごろく」



- ・ エコすごろくは、個人戦でなく家族で楽しめるので、コミュニケーションツールとしても、喜んでいただきました。遊びながら学び、子供の生活チェックとして役立つと親にも好評でした。



○ 自己研修会の実施（環境教育・啓発部会）

— 部会員の環境意識を高める —

■ 大阪市出前講座：温暖化（5/28 参加者 9名）

- ・ 盛りたくさんの内容だったが、温暖化についての知識が得られて良かった。地球規模の話から、大阪市の取り組みまで聞いた。



■ 工場見学：関西リサイクルシステムズ（9/24 参加者 7名）

- ・ 実際に工場での作業を見学できて、リサイクルの現場の様子や課題が分かった。
- ・ 初めて知ることが多く、勉強になった。
- ・ リサイクルを見越した製品づくりをメーカーにも呼び掛けているとの話を聞き、生産・消費・リサイクルや廃棄という流れの中で、商品进行评估しなければならぬということが、実感できた。



■ 工場見学：ダスキン大阪中央工場（2/27 参加者 8名）

- ・ マットやモップ等の循環するシステム（再生システム）を見学した。
- ・ 資源を大切に使うレンタル方式を採用。回収した不良品（2.2%）を取り除き、残り（97.8%）を洗浄・加工、取り除いた分の新規追加し、リサイクル。
- ・ 洗剤：難解性物質、非PRTR物質の使用、低公害車の導入。

関西リサイクル
システムズ
(枚方市)



ダスキン
大阪中央工場



環境に配慮した企業部会

○ エコアクション21スクール（参加者 第1:12社 第2:9社）

・エコアクション21（環境省策定の環境経営システム）の認証取得及びレベルアップのための4日間のスクール（集合勉強会）です。

□ 第1スクール 6/19, 7/10, 8/7, 9/11

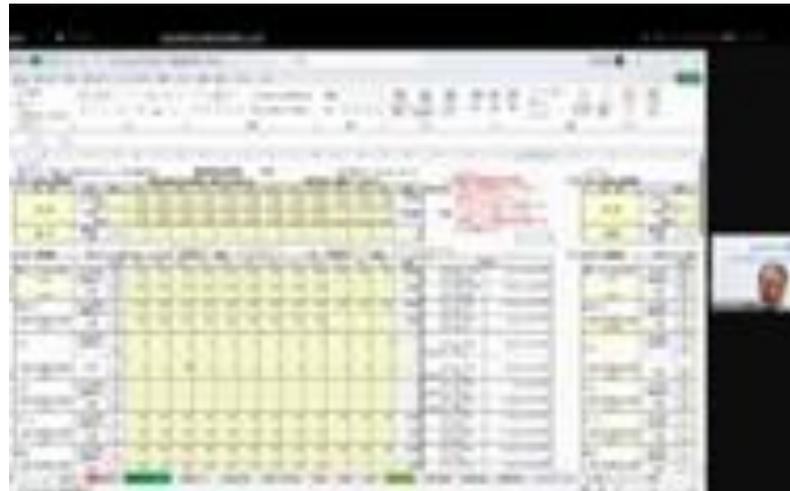
□ 第2スクール 10/9, 11/13, 12/11, 1/15

・エコアクション21スクール説明会の実施（5/8）（参加者 5社9名）

👉 エコアクション21認証取得を目指し参加された方、レベルアップのために参加された方、それぞれですが、皆さま熱心に受講されていました。



2024年度



なにわエコ会議



環境経営システム エコアクション21スクール

名称 2024年度
なにわエコ会議EA21スクール
(EA21グリーン化プログラム)



場所 ZOOM オンライン

なにわエコ会議が、CO2削減・プラスチックごみ削減コンペの取り組みで環境大臣表彰を受賞しました

定員 10社程度

参加 無料

日程

●前期スクール	●後期スクール
第1回:6月19日	第1回:10月9日
第2回:7月10日	第2回:11月13日
第3回:8月7日	第3回:12月11日
第4回:9月11日	第4回:1月15日

(いずれも水曜日13時~17時)

エコアクション21(環境省が策定した環境経営システム)の認証取得およびレベルアップのための4日間のオンラインスクールです。

次のような事業者にお奨めです。(申込時に下記の目的にチェック(☑)をしてください)

- 環境経営システム導入によりPDCAの仕組みにより改善活動を推進したい。
- 費用負担が少なく、取り組みやすい環境マネジメントシステムに移行したい。
- 取引先から脱炭素やSDGs等への取り組みの要請に対応したい。
- 建設業の経営事項審査・自治体加算、廃棄物処理業の優良性評価制度等に対応したい。
- 認証取得済みであるがシステムのレベルアップや社員の再教育を行いたい。

※このスクール参加事業者の方にはCO2削減・プラスチック削減コンペに参加していただけます。

主催:なにわエコ会議 環境に配慮した企業部会
共催:エコアクション21地域事務局大阪・中央事務局
協力:大阪市、大阪市環境経営推進協議会

○ 2024年度 CO2削減コンペ・プラスチックごみ削減コンペ

(共催：大阪市環境局 協力：大阪市環境経営推進協議会)

- 地球温暖化の緩和、エネルギーコスト削減とプラスチックごみ削減に向けた事業者の取組として、「CO2削減コンペ」と「プラスチックごみ削減コンペ」を実施し、自主的積極的な推進を期待するとともに、優秀な事業所を表彰しました。

- 取組期間：2024年7月～9月(3か月間)
- 応募事業者：20事業所
- 審査会：2025年1月16日(木) (オンライン審査会)
- 結果：次表(大賞、優秀賞：大阪市長・なにわエコ会議会長の連名表彰)：2事業所
(優良賞～プラごみ削減努力賞：なにわエコ会議会長表彰)：8事業所
【総CO2削減量：151 t-CO2/3か月・20事業所】
- 表彰式：2025年3月18日(火) 1400～16:30 (おおさかATCグリーンエコプラザ)
- セミナー
 - (1) 「気候変動に向けた世界・日本の動向と企業への影響」
講師 古川 泰成様 (環境省近畿地方環境事務所 専門官)
 - (2) 「取組み事例紹介」(コンペ受賞事業所)：
 - 中央精機株式会社 様
 - 株式会社 中農製作所 様
 - (3) Q&A 及び 審査講評



2024年度 なにわエコ会議CO2削減・プラスチックごみ削減コンペ表彰

表彰名	事業者名	表彰理由
大賞	クレバー産業株式会社	作業時間の短縮と空調効率の向上により、使用電力量目標（前年比△10%）を達成する（△29%）とともに、2024年4月より再エネプランに変更した電力CO2排出はゼロを達成している。また、継続して節電に取り組むとともに、緑のカーテンや廃プラスチック対策として、廃棄材料の備品への再利用に努めている。
優秀賞	中央精機株式会社	7～9月：約113時間の作業時間の短縮を図ることができた。10月に太陽光パネルの増設、10月LED照明に更新、空調機4機の高効率化、大阪府の”脱炭素化経営宣言”を登録、電力使用状況を月2回、全従業員にメール配信し、意識の向上を図るなど、全社を挙げて積極的な取り組みを行っている。
優良賞	日澱化学株式会社	生産ラインのプロアとポンプのインバータ制御や蛍光灯のLED化に取組み電力量を削減した。また、廃プラスチック対策として、社員にマイバッグの使用を推奨するとともに、一部破損したパレットの再利用先を募集、売却した。
優良賞	株式会社中農製作所	電力使用量 △1%(前年比)の目標を掲げ取り組んだ結果、作業効率向上による残業時間の削減や節電型エアコンプレッサーの導入により、大幅にCO2を削減(△10%)できた。
努力賞	株式会社ヤマトウ	製造方法の見直しや短縮により、電気使用量目標(△5%)を掲げ、大幅に削減(△15%)できたこと。また、作業ミスによる廃プラスチック量の削減により、電力原単位の向上やクレーム削減に繋がったこと。
努力賞	西岡化建株式会社	屋上への太陽光パネルの設置、EV+V2H導入による余剰電力のEVへの充電と給電(停電時にも活用化)などに取り組んでいる。また、エコバックを展示会などでお客様に配布、不要となった木製パレットを地域のWEB掲示板で紹介し譲渡する等ごみの減量化にも取り組んでいる。
努力賞	株式会社ビクトン工業	事務所の省エネに加えて、自社が管理している浄化施設の曝気用プロアのタイマーによる間欠運転に取り組む省エネに貢献した。
プラスチックごみ削減努力賞	梅南鋼材株式会社	ウォーターサーバーやコーヒーメーカー設備設置により、ペットボトル飲料の持ち込みをなくし、プラスチックごみ削減や付属サービスの紙コップを断り各自マイカップ、マイボトルを使用することとして取り組んでいる。
プラスチックごみ削減努力賞	株式会社ブリッジスケイ	自社のプラスチックごみの削減活動に加えて、事業活動を通じて顧客のプラスチックごみの再資源化に取り組み、社会のごみ減量に貢献している。
プラスチックごみ削減努力賞	株式会社三晃鍍金工業所	社長が率先垂範し、エコアクション21の導入に取り組まれている。廃棄物削減対策として、部品の梱包を見なおす中で、ラップフィルムの厚みを薄いものに変更し、使用量削減を図った。



大賞受賞:クレバー産業(株)様(左)



2024年度

なにわエコ会議

なにわエコ会議 2024年度

CO₂削減・プラスチックごみ削減コンペ

表彰式・セミナーのご案内

日時 2025年3月18日(火)14時~16時30分 

場所 おおさかATCグリーンエコプラザ
 セミナールーム(ATCビルITM棟11階)
 Osaka Metro ニュートラム「トレードセンター前駅」下車 徒歩3分

参加 セミナーの定員50名 参加無料
 (下記アドレスまでメールにてお申し込みください)

プログラム

14時 開会
 14時05分 表彰式
 14時30分 セミナー

- 基調講演 (仮称)気候変動に向けた世界・日本の動向と企業への影響
 講師 環境省近畿地方環境事務所 専門官 古川泰成様
- 取組事例紹介
 講師 中央精機様 中農製作所様
- Q&A及びコンペ審査委員講評

16時30分 閉会

主催:なにわエコ会議
 共催:大阪市環境局 協力:大阪市環境経営推進協議会



花嶋会長



河合大阪市環境施策部長



事例発事表: 中農製作所様



○ 図書館での水生生物標本展示・講演会 (参加者 8名)
(なにわエコ会議・西淀川図書館との協働)

(内容) 西淀川図書館において、子どもなどに水生生物の標本展示と講演を行い、水生生物の多様性を伝える。

- ・ ケース展示「川だいすきー生物の標本と写真ー」
- ・ 講演会「川とむしのおはなし」

(実施日) 展示: 6/23~7/17 講演: 6/28

- ☞ ・ 展示については、多くの方に見ていただいた。
- ・ 水生生物については、すごく興味があり、展示も面白かった。

○ なにわ子ども育成会 水生生物観察会
(8/4 豊中市立青少年の家)

- ・ 河川の水生生物を観察することによって、自然環境の大切さを知る。

- ☞ ・ 熱心に説明を聞いていた。また、質問も多かった。



講演会



水生生物標本展示



○ 淀川自然探検隊 2024



— 淀川水系で魚、昆虫、鳥などの生物を観察して、自然と親しもう—

(主催) なにわエコ会議

(1) 漁業体験(石干見:いしひび) (9/14 9/15) (参加者 27名)

(共催)大阪市漁協株式会社、大阪環境カウンセラー協会

(協力)CHOVORA!!、大阪市環境局

・「石干見漁」は、あらかじめ浅い場所の周りに石垣を設置。満潮時には水面より下になり、魚が自由に出入り。干潮時には石垣は水面上。石垣の出入り口は1カ所しかなく、出口に網を仕掛け干潮時に、網または手づかみで捕まえます。

(2) 鳥類観察 (10/26 1/11) (参加者7名)

(協力)南港ウェットランドグループ

・淀川河川敷で野鳥やいろいろな生き物を探してみよう。

(3) はぜ釣り体験 (10/5 10/12) (参加者 25名)

(共催)大阪市漁協株式会社

・船に乗ってハゼ釣りにトライします。魚は持ち帰り自由。

(4) 水生生物観察 (9/8)

(協力)CHOVORA!!、大阪環境カウンセラー協会 (参加者33名)

・淀川上流河川(島本町水無瀬川)の水生生物(主に昆虫)の採取と観察をします。

*トイレや着替え対応のため、女性スタッフが必要。環境教育啓発部会からスタッフ要員を出して、協力しています。



ハヤブサ



モズ



ハクセキレイ



ジョウビタキ



ハッカチョウ



ムクドリ



漁業体験(石干見漁)



釣 果 (石干見漁)

(9月14日)

- マハゼ(29)
- ウロハゼ(1)
- シマイサギ(1)
- ヒイラギ(74)
- シロキス(8)
- ワニゴチ(1)
- モクズカニ(2)

合計 116匹

(9月15日)

- テナガエビ(33)
- タチブ(2)
- マハゼ(24)
- ウロハゼ
- ヒイラギ(5)
- シロキス(1)
- アイゴ(1)
- スズキ(1)
- ウナギ(2)

合計 73匹

鳥類観察



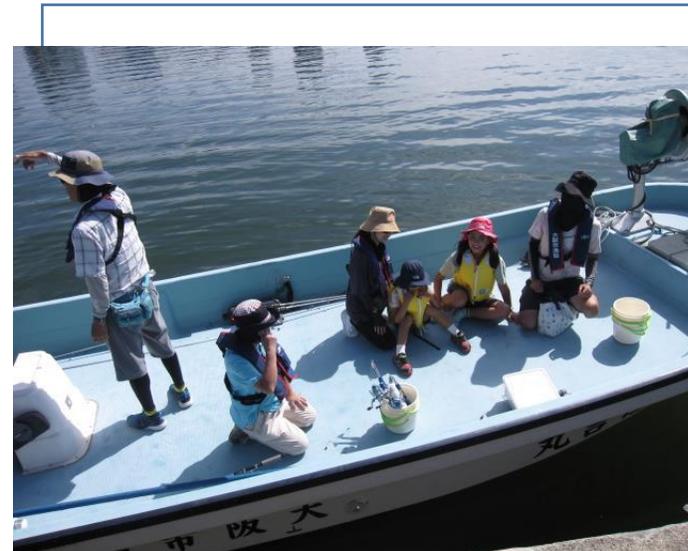
城北ワンド付近(旭区)



淀川右岸(十三付近)



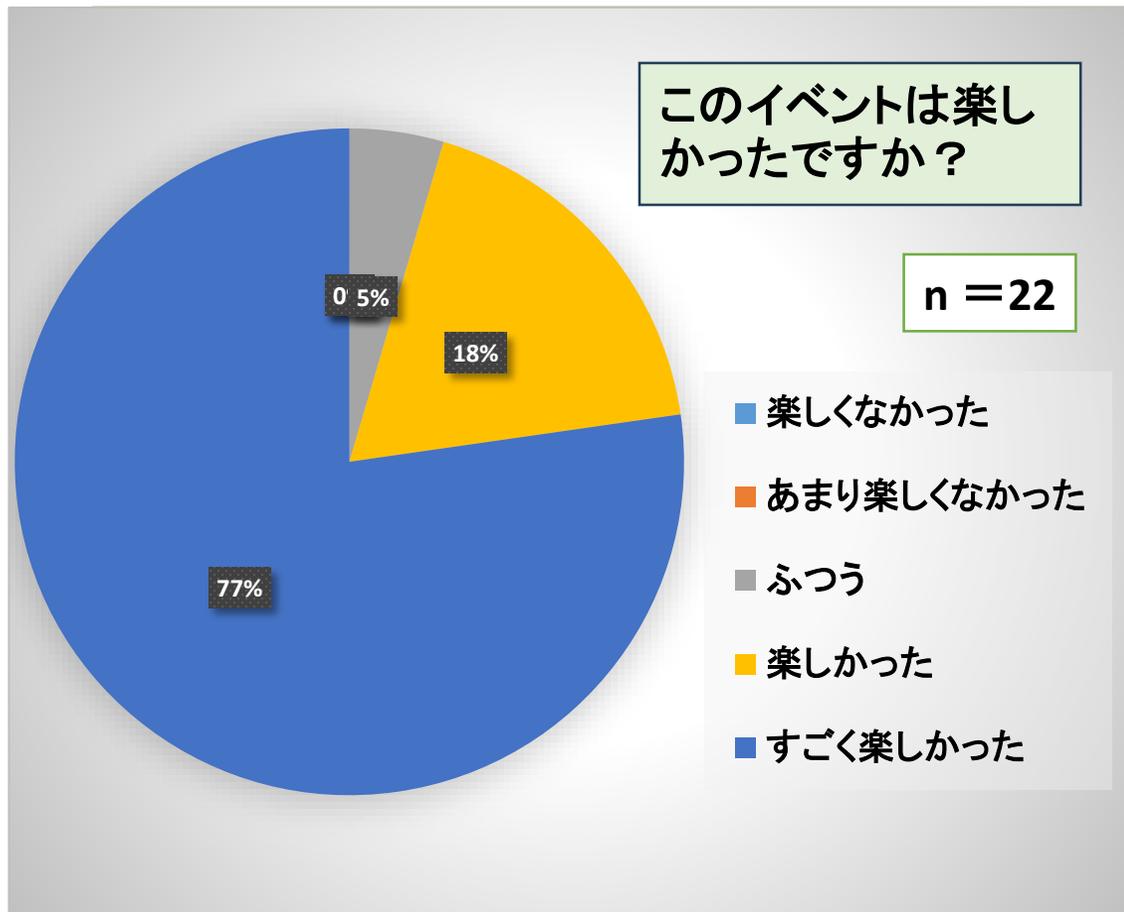
はぜ釣り体験



水生生物観察



アンケート調査結果 (子ども)

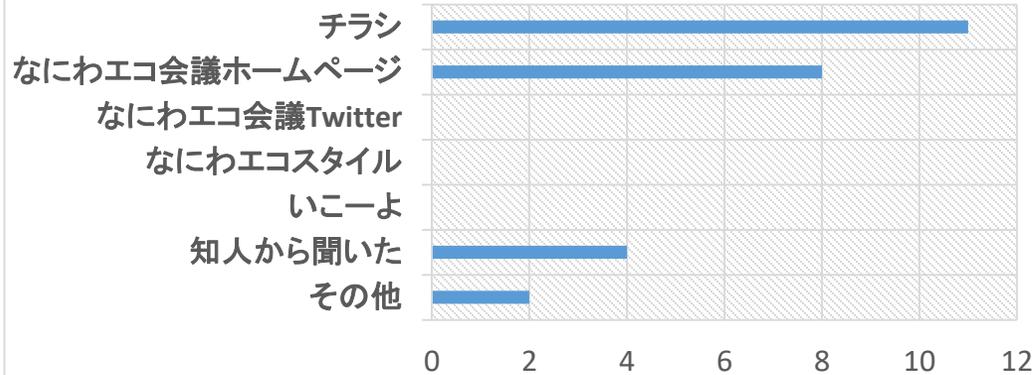


自由意見

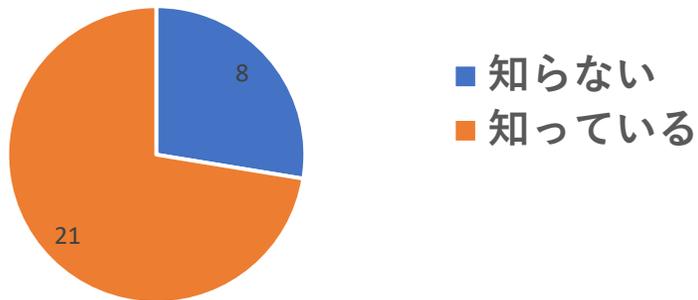
- 初めての経験で、とても楽しみました。ハゼもウナギも初めて触りました。泥の感触を楽しめました。
- ウナギも触れてよかった。
- ハゼを初めて見たし、初めて触ったから楽しかった。
- たくさんの魚を見れて、また、参加したい。
- 小さな漁船に乗るのが初めてだったから、すごく楽しみだったけど、ハゼは釣れなかったから、今後も行きたいです。
- たくさん説明をしてもらって、よくわかった。
- ハゼは川以外にいるのか？
- いろいろ鳥が見えたり、鳥以外の豆知識が得られて、勉強になりました。
- 鳥以外、動植物もいつも参加をさせてほしいです。
- 植物、生物も見れてよかったです。

何で知りましたか？

アンケート調査結果 (保護者)



「なにわエコ会議」を知っていますか？ (n = 29)



2024年度

自由意見

【漁業体験】

- 子供の手をつかんでくれたりと配慮に感謝します。生きている生物にさわったのも、楽しそうでした。
- 大変楽しく参加させていただきました。素晴らしい企画ありがとうございます。
- 魚バーガー、魚の串刺し、魚のお刺身を食べてみたい
- いろいろな魚がとれて楽しかった。とれてうれしかった。
- 生きているのを見るから楽しかった。
- アンケートにフリガナがあると子供が答えやすいと思います。
- 場所が分かりにくかった。

なにわエコ会議

52

自由意見

【鳥類観察】

- 今見た野鳥は、何を食べているんですか。
- 最後に、カワセミをちょっとしか見れなくて、悔しい。
- 大人自身で大変楽しめました。
- 都会にも、こんなに野生の様々な鳥が住んでいることに驚き、感動しました。専門の方のお話も興味深かったです。
- 双眼鏡の使い方を初めて知りました。
- ごみ拾いなどのイベントなど、環境保全に関する協力をしたいです。
- 日頃、散歩することが多い場所でしたが、自分では気づかない鳥が多く、いました。

自由意見

【ハゼ釣り】

- 子どもが初めての船でしたので、良い経験になりました。
- 魚(生きている)を見れて、おもしろかったです。
- 干潟でのイベントに参加してみたいです。淀川にこんなに生き物が豊富なことは知りませんでした。とても貴重な体験をさせていただきました。
- 先生や漁師さんのご案内がとても楽しく、あっという間の2時間でした。
- 初めての釣り体験をしました。2時間では私も子供も大満足です。参加したいです。

○ イベントへの参加・出展

① 鶴見区民まつり (10/6) 「川だいき」 :再掲
(環境教育・啓発部会との協働)

② 活かす会フォーラム報告会での発表 (10/27 京都大学防災研究所)
ー 石干見を活用した干潟遊びの楽しみ ー

○ 淀川自然探検隊活動を指導されている竹門先生(大阪公立大学客員研究員)からの要請。

○ なにわエコ会議の淀川自然探検隊活動を中心に、富平生物多様性部会長が発表。



○ ネットワーク会議等への参画確認か

■ おおさか環境ネットワーク会議（大阪市）：事務局

- ・市内を活動拠点とする活動団体間のネットワークを拡充するとともに、活動の場を提供するなど各団体の活動の活性化を図る。
- ・例：「わくわく夏休みお助け隊」実施(8/5 9団体出展) 出展内容:①酸性雨の仕組み ②電気の仕組みと省エネ

■ 生物多様性保全に向けたネットワーク会議（大阪市）：生物多様性部会長

- ・生物多様性に関連する様々な主体(市民、環境NGO/NPO、民間事業者、研究機関、教育機関、行政)が集い、情報を共有し、つながりを広げ、強める。
- ・例：(オンライン会議) 9/7「都市における外来生物を考える」

■ おおさか環境科教材編集委員会（大阪市）：事務局長

- ・環境教育の取り組みを一層推進するため、小・中学校における教材「おおさか環境科(副読本)」を編纂するため、「おおさか環境科教材編集委員会」を開催し、毎年、内容の充実、更新を図る。(7/8、10/9、12/16)
- ・なにわエコ会議：編集委員の派遣並びに出前講座メニューの提供など

エコパートナー会員の状況

	会 員 数（2025年3月末現在）	
	2023年度	2024年度
個人会員	35	31
団体、NGO/NPO	8	8
事業者団体	9	8
合 計	52	47

